

前回までのあらすじとか...

広島アートプロジェクトは平成19年より継続して開催しているアートプロジェクトです！
第一弾の「旧中工場アートプロジェクト」は、産業遺構の都市の遊休施設を芸術活動を軸としたアートセンターとして再生しようとする試みに向けて、2007年4月、広島市吉島の旧中工場（旧ゴミ処理施設）、広島市吉島周辺地区、サテライト企画として旧日本銀行広島支店において3ヶ所同時にそれぞれの場の独自性を打ち出しつつ展開されました。

また、昨年行われたアートプロジェクト第二弾「汽水域」では、山と海、ローカルとグローバル、戦争の現実と平和のメッセージなど、二つの流れがぶつかりあう場をテーマに、吉島地区では「旧中2」、旧日本銀行広島支店では「CAMP ヒロシマ」という二つの展覧会を同時に開催いたしました。

そして、本年度開催されるアートプロジェクト「吉宝丸」では、中州に位置する広島市中区吉島地区を一つの島、あるいは、巨大な船に見立て、島/船内「吉宝丸」を探検し、お宝であるアート作品を発見する地域散策型の展覧会を開催いたします。

- 開催日時：9月5日（土）～9月23日（水・祝）月火休み（祝日を除く）
- 会場：広島市中区吉島地区各所（広島市吉島福祉センター、デイ・リンク吉島店、吉島稲生神社、など）

★theまちが「い
ちがい
★は6コ!! 探し
★ぬり絵にしてもよし!



★まるよし
★まるよし

★昨年のアートプロジェクト「汽水域」のカタログを現在鋭意制作中です(7月下旬に発売予定となっております)。「汽水域」の魅力がふんだんに詰め込まれたステキな一冊が、なんと三千円(税込)となっております!! 気になる方は電子メールかお電話(表面記載)で注文を承っております。また、インターネットサイトAmazonや、会期中は福祉センターでもお買い求め頂けます。是非手にとってみてください☆

★今年のプロジェク「吉宝丸」のポスターが先日完成しました! デザイナーは学生の坂本史さん。かわいいキャラクター、「ゲルトくん」と「エビ丸くん」が参加アーティストの作品をあふれんばかりに積んだ船「吉宝丸」で大冒険をしている様子を描いたとても豪華なポスターです。近々吉島地域各所に貼り出す予定です!



（上図。イメージは多小異り）
坂本ちゃん(イメージ)

図解で知る 吉宝丸とは?!

私たち広島アートプロジェクトが毎年展覧会を行なっている吉島は、よくみると周囲を川と海で囲まれた島であり、17本の橋で広島に係留された巨大な一隻の舟と見立てることができます。

吉島はかつて「飛行甲板船」であり、平成19年に開催した〈旧中工場アートプロジェクト〉では文化を開花させる引き金となった「黒船」であり、平成20年に開催した〈旧中工場アートプロジェクト2〉では世界に日本文化を輸送した「遣隋使船」でした。

そして今回、再びその躯体の価値を検討する『宝の船』にみため、その船に点在する『宝(アート)』をトレジャーハンティングしていく「いざ、船内探検! 吉宝丸(きっぽうまる)」展を開催します。

船首
デッキ

20世紀の平和問題を核とする平和記念公園!

キール

船首と船尾を貫く構造の都市軸!

操舵室

広島アートプロジェクトの主要サイト! 船長をはじめ航海士が操船する!

右舷
船尾

遊休施設となった旧ゴミ処理場を舵取りとして創造エネルギーを文化の駆動力にし、舵を切る役割を果たす!



かつて飛行甲板の機能を持った吉島飛行場が備えられていましたが、現在は21世紀の環境問題を象徴するゴミ処理場を有している!

坂本史さん(イメージ)のイラストは、吉島地域のアーティストの作品を参考に描かれています。